

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成29年3月10日

和泉市長 あて

団体名 和泉・ねころじの会

代表者名 小檜山 学

所在地

電話

平成28年5月6日付け和泉公民 第324号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 3,165,675 円
(うち、対象経費 3,110,743 円)
2. 交付決定額 698,955 円
3. 添付書類
 - (1) 事業報告書（様式第12号）
 - (2) 収支決算書（様式第13号）
 - (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

<p>事業の名称</p>	<p>地域猫の活動</p>
<p>事業内容</p>	<p>(主な対象者) ノラ猫問題を抱える和泉市内の諸地域住民および動物愛護者</p> <p>(事業の実施期間) 平成28年4月1日～平成29年2月28日</p> <p>(事業の実施場所) 和泉市内のノラ猫問題を抱える諸町村地域</p> <p>(事業内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ノラ猫の不妊手術による繁殖抑制・防止と環境衛生の促進 ・住民協働による「地域猫」管理で市民交流と‘和’の促進 ・動物愛護と美化活動による心豊かで優しい町づくりの促進 </p>
<p>事業の成果</p> <p>*別紙添付可</p>	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数〈述べ〉760人、スタッフ数〈述べ〉190人</p> <p>(参加者の声) 事業を受ける前、受けた後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノラ猫の臭い等に悩まされ、いなくなって欲しいと思う一方で、捨て猫を見ると心が痛むし、不幸な命を増やしたくないとも思っている。本活動に期待している。頑張りたい。 ・以前は一人で動物愛護に努めていたが、近隣住民の非難・中傷にさらされ悩み、本当に自分の行っていることが正しいのだろうかと自信を失うこともあった。本活動に関わることで、人々の生活と命の共存を考え、人々と協力して行う地域猫活動の正しいルールを教えられて、生き方と考え方が変わった。感謝の気持ちでいっぱい。 <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果)</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TNR : 目標100頭→実績114頭(前年118頭) ・里親譲渡: 目標 30頭→実績 60頭(前年 34頭) ・支出合計: 3, 165, 675円 <p>【総評】</p> <p>「ちょいず」における当会の認知度と住民協力によるコミュニケーションは大幅に促進され、活動の目的に沿った市民活動としての意義が高まり、‘豊かな町づくり’政策に対する貢献度は増したと考えます。</p> <p>また、潜在するノラ猫問題の顕在化により、動物愛護の精神の啓蒙・啓発に大きな反響と評価と期待が寄せられたことで、「地域猫活動」の重要性が再確認できました。</p>

- 手造品や仕入品、特にネコグッズ販売に注力してリピート販売ができる仕組みを創り、安定高収益化を図ります。
- 企業や団体に呼び掛けて大口の寄付、支援を募ります。
- 「ちょいず」の輪を拡げて連携協働の和に結び付けます。

〔地域猫への給餌活動〕

- 会員を常時、広く募り、個人負担を軽減します。
- 地域猫活動の意義と価値の啓蒙、啓発を続けます。
- 他団体に協働活動を持ちかけて連携化を促進します。

〔清掃・美化活動〕

- 猫活動に限らず活動の多様化をめざして会員を募ります。

※平成29年度からTNR関連活動は「ちょいず」から除外し、下記の活動に移管します。

〔TNR活動〕

- 市立保健センターと協働連携を図り進めます。
- 当会の「飼い主がいない猫の不妊去勢手術への助成金」を活用したTNR活動を進めつつ、市民へのサポート役も務めてまいります。

まだまだ、タイムリーに動ける会員が不足しているのが実情で、今後とも機能性と機動力の向上をめざしてまいります。広報力のアップについてもよく期待される処ですが、それにしても会員個々が固有技能を活かして活動参加型の会員を増やして行くしかありません。

趣旨としては「ちょいず」の普及啓発と地域猫活動の啓蒙共ども促進役を果たして、市政のめざす‘豊かな町づくり’を实らせてまいりたいと考えます。。

国家ビジョンが示す「地方創生」と環境省の「2020年に犬猫殺処分ゼロ」提言は各都市で実現にむけ既に稼働しており、小単位の社会コミュニティの重要性が一層増す中、小さな力の結集が大きな成果をもたらすものと期待する次第です。

ボランティア団体であっても、組織の改変、成長、発展、維持を最低限に保障するのは「ひと」「もの」「かね」であり、加えて柔軟な「情報」「コミュニティー」の力が作用することで継続的な活動に結び付いて行くのではないのでしょうか。活動を通じて思うことは『継続は力なり』です。

(添付書類) 事業内容のわかる写真4~5枚(写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： 地域猫の活動

1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	698,955	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	301,000	会費収入
	342,814	事業運営費借入金
自主財源	1,822,906	売上：フリーマーケット他 86,516 寄付：※支援金を除く 1,736,390
合 計	3,165,675	

2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
旅費	189,180	交通費、通行料、燃料費 （TNR、里親譲渡会、ネコ搬送、フリマ）
消耗品費	742,042	食餌代、トイレ砂代、清掃用具代、文 具・事務用品代
印刷製本費	18,494	パンフレット印刷費、広告貼紙コピー代 （里親譲渡会、里親募集、ちよいず広告）
役務費	1,040	郵便料
委託料	2,159,987	動物病院の医療費 （不妊手術代、検査代、ワクチン、治療費）
委託料(対象外経費)	54,932	動物病院の医療費（領収書未収分） （不妊手術代、検査代、ワクチン、治療費）
合 計	3,165,675	
対象経費	3,110,743	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。